



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「確かな学力と豊かな人間性を身につけ、志をもち、たくましく生きる生徒の育成」

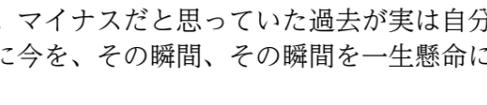
令和2年度第24回卒業式 ～夢と希望を持って新たなページへ～

3月12日、第24回卒業式が七ヶ宿町長小関幸一様、七ヶ宿小学校長岩山悦朗様、本校父母教師会会長高橋慎太郎様のご臨席の下、盛大かつ厳粛に行われました。

卒業生は、梅津祁良くん、木村十和子さん、佐藤由都久さん、高橋蘭さん、森下可葉子さん、渡邊菜奈さん、春希星さんの7名。校長より堂々とした姿で卒業証書を受け取りました。

式辞の中で校長が、「皆さんの中には、生徒会活動や行事が中止、制限される中で、先輩として後輩に何が残せたのだろうか」と心配している人もいることでしょうか。先日行われた、三年生を送る会。笑いあり、感動あり、涙ありの素晴らしい会を1、2年生が準備してくれました。皆さんの背中を見て育った後輩です。心配いりません。立派に成長した後輩たちが皆さんの後をしっかり引き継ぎます。私から次の言葉を送ります。『今を生きる』これは仏教家である親鸞の教えです。過去という歴史そのものは変えられなくても、過去の持つ価値を変えることができます。今を一生懸命に生きていることで、今の自分があるのはあの時、辛い日々を克服したからだと考えることができます。マイナスだと思っていた過去が実は自分を成長させてくれた価値ある過去に変わるのです。そうなるように今を、その瞬間、その瞬間を一生懸命に生きてほしいと思います。」と述べました。

卒業生代表の木村十和子さんが、答辞の中で、「中学校生活最後の1年をどのようなものにしようかと期待に胸を膨らませていた矢先、新型コロナウイルスが世界で大流行を始めました。私たちの生活も一変しました。一時は中学校生活への期待を失い、先が見えない世の中に心が折れそうにもなりました。しかし、私たちは今、とても晴れ晴れとした気持ちで卒業式を迎えています。それは地域の方々や先生、両親が支えてくれたおかげだからです。中学校生活は、楽しい思い出もたくさんありましたが、思い悩み苦しんだことも少なくありません。頼れる先輩になりたいという気持ちが先回りして自信を失ったりすることもありました。人生は、楽しいことばかりではありません。しかし、それを恐れては何も成長できないという事を、中学校生活を通して学び、そういった困難を乗り越える力を身に付けるために中学校に通ったのだと感じています。」と述べました。



3年生を送る会

～笑いあり、感動あり、涙あり～

3月9日、3年生を送る会が行われました。これまでお世話になった3年生に感謝の気持ちを表そうと、在校生が1月から実行委員会を立ち上げ、準備してきました。

最初は全校生徒が4チームに分かれての対抗戦。『ツルツルゲーム』と名付けられたこのゲーム。小豆を箸で別のお皿に移すという単純なゲームなのに、大盛り上がり。ルール説明のスライドやBGMによる雰囲気づくりは、町から貸与されたタブレットを自在に扱って制作しました。続いては『3年生ありがとう動画』3年間の中学校生活をスライドにまとめたの上映会。懐かしの場面が映ると歓声を上げて喜んでいました。他にもお世話になった先生が動画で登場する場面や在校生から心温まる手紙とプレゼントがありました。

最後に3年生からの一言では「泣かないって決めてたのに。」と言いながら涙を抑えきれない様子も見られ、本当に素晴らしい送る会となりました。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成
「やるき」「しょうじき」「げんき」三つの「き」を育む

祝卒業！ 十三名の巣立ち



3月に入ってからの暖かい日が続く中、令和2年度卒業式も穏やかな天気の中行うことができました。卒業生にとって、この1年間、新型コロナウイルス感染症に振り回され、思うような学校生活を送ることができなかったかもしれません。そのような中でも、制限のある中での授業や行事に前向きに取り組み、最高学年として七ヶ宿小学校をリードしてくれました。卒業式では、その成長した姿を保護者の皆様にしかりと見せることができました。卒業生の進学後の活躍を楽しみにしています。そして、地域の皆様、保護者の皆様のおかげで無事卒業式を迎えることができましたことに感謝申し上げます。

ありがとう6年生！卒業おめでとう！

3月3日、6年生を送る会を行いました。この1年間、6年生は学校行事や縦割り活動など様々な場面で頼もしい姿を見せてくれました。下級生を励ましたり助けたりする姿は最上級生として大変立派でした。そんな6年生に感謝の気持ちを込めて準備してきた送る会は、優しさがあふれた素晴らしい会となりました。5年生が中心になって準備を進め、5年生にとってもリーダーシップを発揮する場となりました。6年生も安心して中学校に進学することができるでしょう。

5年生が会の進行を立派に務めました！

6年生から在校生に一人ずつのメッセージ！

1年生はたくさん練習したダンスを元気に披露しました！

3・4年生から6年生一人一人にプレゼントです！

5年生が考えた〇×クイズ！全校で盛り上がりました！

5・6年一緒に演奏して、伝統の和太鼓の引継ぎました！



震災から10年 鎮魂集会



今年で10回目のみやぎ鎮魂の日を迎えました。学校では、3月11日に鎮魂集会を開き、講話と資料映像の視聴を行いました。校長からは、地震が起きたときにどう行動したらよいか説明がありました。特に沿岸部にいたときの行動についてイラストを用いて分かりやすく伝えました。また津波被害の映像を、子どもたちは真剣な表情で見っていました。自分の命を守るためにどうしたらよいか考えるきっかけになりました。

七小っ子の活躍

<白石刈田学校保健会 令和2年度「心身健やか児童生徒賞」「心身健やか作文賞」表彰>
●心身健やか児童生徒賞 6年 市川 大夢 ●心身健やか作文賞 6年 永倉 広務